

## 個人情報保護委員会（第351回）議事概要

- 1 日 時：令和8年3月11日（水）13:00～
- 2 場 所：個人情報保護委員会 委員会室
- 3 出席者：手塚委員長、清水委員、藤本委員、木田委員、藤村委員、  
小笠原委員、穴戸委員、新保委員、藤井委員  
佐脇事務局長、西中事務局次長、小川審議官、稲垣審議官、  
戸梶総務課長、香月参事官、日置参事官、山口参事官、  
片岡参事官、澤田参事官
- 4 議事の概要
  - (1) 議題1：東京電子機械工業健康保険組合（適用、給付及び徴収関係事務）の全項目評価書（KXシステムの導入に伴う評価の再実施）について事務局から、資料に基づき説明を行った。  
本評価書について承認され、東京電子機械工業健康保険組合に対し、評価書が承認された旨及び審査記載事項を評価書に記載すべき旨を通知することとなった。
  - (2) 議題2：監視・監督について  
※内容について非公表
  - (3) 議題3：令和7年度第3四半期における監視・監督の状況について事務局から、資料に基づき説明を行った。  
原案のとおり、決定することとなった。
  - (4) 議題4：令和7年度第3四半期における総合的な案内所（個人情報保護法相談ダイヤル）及びマイナンバー苦情あっせん相談窓口の受付状況について事務局から、資料に基づき説明を行った。  
清水委員から「広聴・相談室においては、継続的に開示方法の改善を図っている点で評価できる。第3四半期においては、例として示した案件ごとに適用される法令やガイドラインの条文等が示されており、読み手にとって有用な情報が記されたものと思う。また、第2四半期に引き続き、報告書の末尾の参考に、キーワード検索により、相談件数の多かった「不正アクセス」及び「履歴書」を抽出し、それらの典型的な例が示されており、この情報も参考になるものと思われる。  
一方、苦情比率や応答率の向上など、目指すKPIについても着実に進められていると理解している。  
今後も開示の充実に取り組むとともに、相談に対する応答の精度を高めるために努力してもらいたい」旨の発言があった。  
原案のとおり、決定することとなった。

以上